

2025 年 5 月 1 日

各位

SBI ホールディングス株式会社
株式会社 SBI 証券

SBI グループにおける OpenAI の「ChatGPT Enterprise」導入開始のお知らせ

SBI ホールディングス株式会社(本社:東京都港区、代表取締役会長兼社長:北尾吉孝、以下「SBI ホールディングス」)および株式会社 SBI 証券(本社:東京都港区、代表取締役社長:高村正人、以下「SBI 証券」)はこのたび、OpenAI, Inc.(本社:米国カリフォルニア州、CEO:Sam Altman、以下「OpenAI」)が提供する法人向け生成 AI サービス「ChatGPT Enterprise」※を導入したことをお知らせします。

・導入の背景

SBI ホールディングスはこれまで、グループ全体での生成 AI 活用を積極的に推進してまいりました。2023 年 7 月には生成 AI 専門の社内組織「[SBI 生成 AI 室](#)」を設立し、グループ内における生成 AI 活用の加速と、グループ各社間のノウハウ共有、AI 利活用戦略の策定を進めてまいりました。これらの取り組みを通じて、生成 AI が業務効率化や顧客サービス向上に寄与する可能性を確認し、さらなる活用の深化が必要であると判断いたしました。

・導入の目的

このたび、SBI ホールディングスは OpenAI が提供する法人向け生成 AI サービス「ChatGPT Enterprise」を 2025 年 3 月より一部の役職員を対象に導入いたしました(SBI 証券では 2025 年 1 月から導入済み)。本導入の目的は以下のとおりです。

・生成 AI 活用の全社的推進

グループ全体での生成 AI 活用をさらに推進し、業務の高度化と効率化を図るとともに、これまでに蓄積してきた知見を活かして、生成 AI 活用を加速します。

・OpenAI の先進的なテクノロジーの積極的活用

安全でセキュリティに配慮された OpenAI の先進的な生成 AI 技術を活用し、業界動向の分析や専門情報に基づく意思決定支援、大規模文書の要約・分析支援など、機密性が高く高度な情報処理が求められる業務領域での活用を推進します。

・経営層による戦略的活用

経営陣が生成 AI を直接活用することで、戦略立案や意思決定の質を高め、組織全体の競争力を強化します。

・今後の取り組みについて

SBI ホールディングスは、ChatGPT Enterprise の導入を機に、生成 AI 活用のさらなる深化を図り、業務効率化や顧客サービスの向上にとどまらず、新たなビジネスモデルの創出やサービスの革新にも取り組んでいます。

(※)「ChatGPT Enterprise」は、OpenAI 社が提供する企業向けの生成 AI サービスです。高度な自然言語処理能力を持ち、企業の業務効率化や顧客対応の質向上を支援します。

<金融商品取引法等に係る表示>

商号等 株式会社 SBI 証券 金融商品取引業者、商品先物取引業者

登録番号 関東財務局長(金商)第 44 号

加入協会 日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本 STO 協会、日本商品先物取引協会、一般社団法人日本暗号資産等取引業協会

<手数料等及びリスク情報について>

SBI証券の証券総合口座の口座開設料・管理料は無料です。

SBI証券で取り扱っている商品等へのご投資には、商品毎に所定の手数料や必要経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等は価格の変動等により損失が生じるおそれがあります(信用取引、先物・オプション取引、商品先物取引、外国為替保証金取引、取引所CFD(くりっく株365)では差し入れた保証金・証拠金(元本)を上回る損失が生じるおそれがあります)。各商品等への投資に際してご負担いただく手数料等及びリスクは商品毎に異なりますので、詳細につきましては、SBI証券WEBサイトの当該商品等のページ、金融商品取引法等に係る表示又は契約締結前交付書面等をご確認ください。
